



令和8年度 当初予算(案)
令和7年度 3月補正予算(案)
の概要



予算編成の基本方針

「未来に希望がもてる活力あるまち」の実現

まちづくり
戦略

第7次総合計画 後期実行計画の 最終年度となる年度

「人と人とのつながり」と「市民の皆様との対話」を大切にし、
変化を恐れず「新しい時代」を創るための予算

希望がもてるまちづくり
安全で安心なまちづくり
魅力あるまちづくり
市政運営の基本姿勢

「舞鶴市」が次なる時代へと飛躍するために

地域クラブ活動「まいかつ」の本格始動、小中学校給食「通年での完全無償化」、中央図書館の整備促進、新たな地域コミュニティの構築、まいづる福祉人材未来プロジェクトの推進など、「未来への戦略的な集中投資」を図る。

物価高騰対策などの 3月補正予算と連動

事業所支援など、「第二弾の物価高騰対策」により、迅速に施策を推進。

3月補正予算と連動
迅速に切れ目なく
施策を推進

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

予算規模

※金額は端数切捨

会計	令和8年度	令和7年度	増減
一般会計	420.3億円	404.9億円	+ 15.4億円(+3.8%)
特別会計(5会計)	173.7億円	177.3億円	△ 3.6億円(△2.1%)
企業会計(3会計)	114.3億円	108.5億円	+ 5.8億円(+5.4%)
全会計 総額	708.4億円	690.8億円	+17.6億円(+2.6%)

令和7年度3月補正予算

一般会計補正予算 (第8・9号)	24.4億円	国の物価高騰対策(第二弾:事業者等に対する支援) 渴水対策事業、重文赤れんが倉庫整備 など
---------------------	--------	--

R7当初予算額(一般会計)との比較 約15.4億円の増(+3.8%)

R7年3月補正(一般会計)との 合計額は、444.8億円

市制施行以来、過去最高の予算規模。

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

予算の特徴

- ◆**全ての子どもたち の「やりたい思い」を実現する予算**
- ◆**人口減少等を受け入れた上で「新しい地方都市」を創生していく予算**
- ◆**市民の皆さまからいただいた多くの「未来への約束」を力タチにする予算**

<ポイント>

- 地域クラブ活動「まいかつ」の本格始動… 約1.7千万円増**
- 小・中学校給食 の「通年での完全無償化」を実現… 約1.9億円増**
- 中央図書館の整備促進… 約7.5億円増**
- 持続可能な地域医療を確保するための「医療機能最適化 検討事業費」… 5百万円増**
- 人口減少下における新たな地域コミュニティ構築 事業費… 3百万円皆増**
- 事業者等への支援や福祉人材未来プロジェクトなど、物価高騰対策「第二弾」… 約7.3億円皆増**
- 重要文化財 赤れんが倉庫 整備… 約2.6億円増**

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨) 頁

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当額(推奨メニュー分) (3月補正、当初予算)			
新	事業者等への物価高騰支援(全ての事業者)	2億9,576万円	11
新	事業者等への物価高騰支援(中小企業)	4,440万円	11
新	福祉事業所等への経営支援(まいづる福祉人材未来プロジェクト)	2,248万円	11
新	福祉事業所等への経営支援(配食サービス高騰支援)	709万円	11
新	一次産業事業者等への負担軽減事業	8,575万円	11
拡	生活者、事業者への物価高騰対策事業(水道基本料金無償化) ※水道事業会計	1億4,760万円	12
新	給食等利用者の負担軽減事業	4,230万円	12
新	親元を離れて暮らす学生を応援(学生生活応援便で郷土愛を醸成)	1,920万円	12
新	生活基盤を支える公共交通事業者への支援	3,871万円	12

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨) 頁

希望がもてるまちづくり

	(仮称)中地区公立認定こども園整備事業費	2億269万円	13
新	乳児等通園支援事業費	2,058万円	13
新	児童育成支援拠点事業費	800万円	14
新	乳幼児健康診査事業費(うち5歳児健康診査事業費分)	188万円	14
拡 新	学校給食費無償化事業費 学校給食地場産物活用推進事業費	4億828万円 200万円	15
拡	学校規模適正化推進事業費	135万円	15
新	水泳指導委託事業費	410万円	16
新	生徒主導型・学校生活向上プロジェクト事業費	70万円	16
新	結婚支援事業費	110万円	17
新	人口減少下における新たな地域コミュニティ構築事業費	344万円	17

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨) 頁

安全で安心なまちづくり

	緊急時避難円滑化事業費	5,000万円	18
拡	ハザードマップ作成事業費	555万円	18
拡	ヘリコプター臨時離着陸場整備事業費	1億2,650万円	19
	災害に強い森づくり事業費	4,600万円	19
	高潮対策事業費	3,400万円	20
	医療機能最適化検討事業費	3,200万円	20
新	予防接種事業費(うち RSウイルス母子免疫ワクチン接種分)	1,217万円	21
新	がん患者アピアランスケア支援事業費	116万円	21
新	公営住宅エアコン設置事業費	510万円	22

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨) 頁

魅力あるまちづくり

新	観光振興ビジョン策定事業費	700万円	22
新	観光消費拡大集客イベント補助金	1,000万円	23
拡	「赤れんが」と「海・港」観光周遊路整備事業費	5,374万円	23
新	農業公園施設整備事業費	2,000万円	24
新	海業活性化に向けたファミリーフィッシング実証事業費	37万円	24
新	ローカルベンチャー創生事業費	2,980万円	25
新	未来へつなぐ基盤整備事業費	2,851万円	25
拡	中央図書館整備事業費 図書館再編推進事業費	9億2,448万円 1,150万円	26
拡	重要文化財赤れんが倉庫整備事業	5億7,008万円	26
拡	部活動地域展開推進事業費	2,867万円	27

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

《歳出内訳 ※主な事業一覧》

(万円未満切捨) 頁

新	伝統的建造物群保存対策事業費	406万円	27
新	次世代による平和交流事業費	1,134万円	28
拡	体育施設整備事業費、施設整備事業費(体育館)	3億4,370万円	28

市政運営の基本姿勢			
拡	次期総合計画策定経費	1,000万円	29
新	公共施設包括管理事業費	3億9,202万円	29
新	土木インフラ DX推進経費	3,180万円	30
拡	DX推進事業費(うち LINEサービス導入事業分)	1,382万円	30
新	笑顔になれる窓口改革推進事業費	3,865万円	31

予算の特徴

◆舞鶴市の物価高騰対策「第二弾:事業者等への支援」

「全ての事業者」を支援

→市内全事業者を対象に支援金を給付

中小企業者
(個人事業主含む)

一次産業事業者

福祉事業所

医療機関

保育所・認定こども園・幼稚園

etc...

※全事業所への支援金給付のほか、以下の支援策も実施

「生活者・事業者」を支援

→水道契約者の基本料金を全額無料
(全体で6か月へと拡充)

【水道基本料金無料化事業費】

「学生」を応援

→市外で暮らす学生へ本市の產品を送付
【ふるさと舞鶴「学生生活応援便」事業費】

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

舞鶴市の物価高騰対策「第二弾」緊急支援

(3月補正、当初予算)

※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金充当額(推奨メニュー一分) 5億6,382万円

事業者への物価高騰支援

新	事業者等物価高騰対策支援事業費(全ての事業者) (市内の約3,200事業所全てを対象に支援金を給付)	2億9,576万円
新	事業者等物価高騰対策支援事業補助金(中小企業)	4,440万円

福祉事業所等への経営支援



新	まいづる福祉人材未来プロジェクト事業費	2,248万円
新	配食サービス費高騰緊急対策事業費補助金	709万円

一次産業事業者等への負担軽減事業



新	農業者への支援 (緊急支援給付、農地を守る担い手応援補助 等)	4,425万円
新	水産業者への支援 (支援給付金、経営多角化補助、経営基盤強化補助)	4,150万円

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

舞鶴市の物価高騰対策「第二弾」緊急支援

(3月補正、当初予算)

生活者、事業者への物価高騰対策事業

拡 水道基本料金無料化事業費

水道契約者の基本料金を全額無料(全体で6か月へと拡充)



1億4,760万円

給食等利用者の負担軽減事業

新 給食費高騰対策事業費 (保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設)

3,096万円

新 学校給食費高騰対策事業費 (中学校の食材費高騰分へ充当)

1,134万円

親元を離れて暮らす学生を応援

新 ふるさと舞鶴「学生生活応援便」事業費

市外で暮らす学生へ本市の產品を送付 ⇒ 「生活支援」と「郷土愛の醸成」を図る

1,920万円

生活基盤を支える公共交通事業者への支援

新 公共交通物価高騰対策支援奨励金等

バス事業者等への経営支援・人材確保支援、タクシー事業者へのキャッシュレス機器導入支援等

3,871万円

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

希望がもてるまちづくり

＜子育て・教育環境の充実＞

(仮称)中地区公立認定こども園整備事業費

2億269万円

老朽化が進む市立中保育所を「中核的な子育て拠点」として整備

→未就園児を対象に支援事業等を行う「子育て支援室」や医療的ケア児保育室を設けるなど、**公的施設としてのセーフティーネット機能を強化。**



建設地 中総合会館南側(舞鶴市字余部下)

建物構造 鉄骨造・2階建

延床面積 1,329.89m²

利用定員 計105人

■令和10年度 **認定こども園**として開園

新 乳児等通園支援事業費

2,058万円

就労要件を問わず、時間単位で柔軟に預けることのできる「**こども誰でも通園制度**」を実施。

併せて、受入事業所の**ICT化を支援**し、民間事業者の参入を促進する。

■「**こども誰でも通園制度**」を実施(公立3園・民間認可事業所)

【利用時間】1月あたり10時間の範囲で利用可能

【利用料等】利用料は事業所単位で設定(公立施設の場合は 1時間300円)

■認可事業所において**ICT機器整備、キャッシュレス決済にかかる機器の導入費用の一部を補助**

【補助基準額】1事業所あたり20万円(補助率3/4)

こども**誰**でも
通園制度

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新 児童育成支援拠点事業費

800万円

学習・生活習慣形成のサポートや食事提供などの多様な支援を実施。
⇒こどもに安全な居場所を提供し、健やかな成長を支援するもの。

【実施スケジュール】

令和8年度……実施事業者を選定、開設準備
(開設準備経費4,000千円×2事業所)

令和9・10年度…居場所開設、事業実施

新 乳幼児健康診査事業費(うち 5歳児健康診査事業費)

188万円

既存の健診(1か月児～3歳児)に加え、新たに「5歳児健診」を実施。
⇒小学校入学までの切れ目のない健診体制を整備。
発達や集団での様子などの確認により、就学に向けた必要な支援につなげる。

【対象者】満5歳になる幼児(年中児) 対象者見込み: 500人

【実施方法】集団健診(こども家庭センター)、遊びの様子観察は園巡回

【健診内容】問診、計測・診察、発達検査、保健指導、集団での遊びの様子観察

【フォローアップ】園支援、発達相談、幼児教室、療育、医療など



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

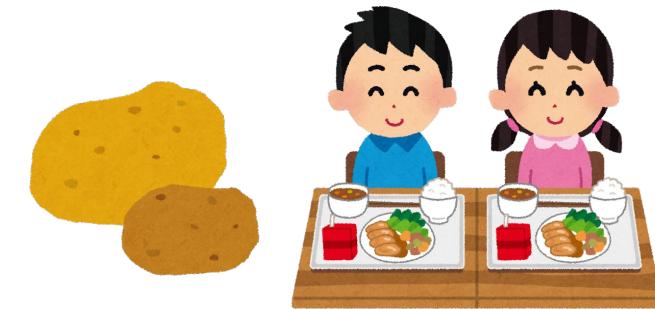
拡新 学校給食費無償化事業費(小・中学校) 学校給食地場産物活用推進事業費

4億828万円
200万円

保護者の学校給食費負担を軽減し、子育てしやすいまち・安心して子育てできる環境を実現するため、
⇒令和8年度より小・中学校の学校給食無償化を通年で実施。
⇒地域の豊かな食材を給食へ積極的に活用し、ふるさと舞鶴への誇りと愛着を育む食育を推進。

■学校給食費無償化事業費 小学校 18校 2億3,254万円
(通年実施) 中学校7校 1億7,574万円

■学校給食地場産物活用推進事業費
地場産野菜の積極的な活用。「じゃがいも」の洗浄・皮むきに係る委託料



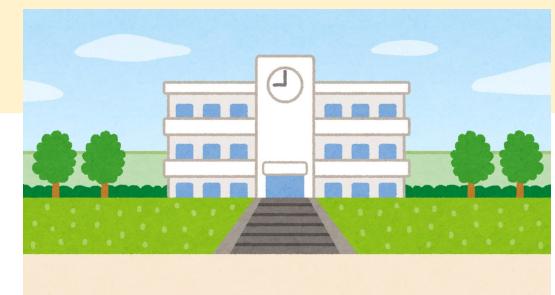
拡 学校規模適正化推進事業費

135万円

人口減少や少子化に伴う小・中学校の小規模化が進む中、子どもたちを取り巻く環境の変化に対応し、
将来に向けて魅力ある学校づくりを進める。
⇒「舞鶴市学校規模適正化ビジョン」に基づき、学校規模の適性化を推進。

【内容】

優先的に取り組むと位置づけた小学校区への対応
吉原小学校の明倫小学校統合 に向けた取組



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新 水泳指導委託事業費

410万円

小学校プールの老朽化に伴い、今後も安全・安心に水泳授業を実施していくために、現状のプールを可能な限り利用しながら、段階的に学校の水泳指導の民間委託を進める。



【内容】

プールの老朽化が進み、児童が 100人前後の小学校
⇒民間プールを活用

【対象校】

与保呂、朝来、大浦、吉原、池内、福井小学校

新 生徒主導型・学校生活向上プロジェクト事業費

70万円

生徒自らが「自ら考え行動する力(主体性)」を育むことを目的に学校や地域の課題を発見し、解決策を企画・立案・実行する。

⇒学校生活をより楽しく、豊かにするためのアイデアに対する「活動資金の支援」

【内容】補助対象 :市立中学校の生徒

補助金額 :一校あたり上限 10万円

募集テーマ:①「学校生活をより良く、楽しくするために」
②「地域をより良く、元気にするために」



＜このまちに魅かれ移り住みたくなるまち＞

新 結婚支援事業費

110万円

舞鶴市での「出会いの機会」を創出し、市内での結婚を後押し。

⇒移住・定住促進と持続可能な地域づくりにつなげる。

【内容】舞鶴市内で婚活イベントの実施

- ・市内の婚活マスター や関係機関と幅広く連携した イベントを実施
- ・SNSを活用し、ターゲットを明確にした 戦略的な広報を展開



＜共に助け合い地域が元気なまち＞

新 人口減少下における新たな地域コミュニティ構築事業費

344万円

人口が減少しても、つながりを維持できるよう多様な主体が共に支え合いながら豊かに暮らし続けられる地域づくりを進める。

⇒ 新たな地域コミュニティの構築に取り組むもの。

【内容】

- ・多様な主体による ワークショップの開催
- ・市民と行政が共に目指す地域コミュニティの姿を「方針」として取りまとめ



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

安全で安心なまちづくり

＜防災・減災対策の強化＞

緊急時避難円滑化事業費

5,000万円

内閣府「原子力発電施設等緊急時安全対策交付金」の「緊急時避難円滑化事業(補助率10/10)」を活用し、複合災害発生時に孤立する可能性がある中田地区、西方寺地区の避難路 となっている市道「1号線」、「西方寺平線」を改良し、住民の避難円滑化を図る。

	市道1号線(0.05 ^{キロ})		西方寺平線(0.14 ^{キロ})	
事業費	1,000万円 (総事業費予定4,000万円)		4,000万円 (総事業費予定9,000万円)	
実施期間	令和8～9年度(予定) ※R8は設計		令和7～8年度(予定) ※R8は工事	

拡 ハザードマップ作成事業費

555万円

最新の被害想定に基づいた「ハザードマップ」を作成し、高潮による浸水リスクを正しく認識するとともに、被害軽減への備えを促すことで、市民の防災意識の向上につなげる。

【高潮ハザードマップの作成】

京都府から新たに公表される高潮浸水想定区域に基づき、新規で作成。



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

拡 ヘリコプター臨時離着陸場整備事業費

1億2,650万円

集落孤立化のおそれがある大浦半島東部の田井・成生地区において、ヘリコプター臨時離着陸場を整備

⇒従来の陸路・海路による避難に加え、空路による避難体制を確立

⇒避難の重層化を図り、市民の安全・安心を確保する。

■ヘリコプター臨時離着陸場整備

場所:「田井原子力防災センター」隣接グラウンド

■事業スケジュール予定

①令和8年度 本体工事(地盤改良、舗装、防風ネット等設置)

②令和9年度以降 本体工事、防災行政無線設備等の移設 等



災害に強い森づくり事業費

4,600万円

令和5年8月の台風第7号豪雨災害により荒廃した森林において、今後の被害を防止するため治山事業を京都府の委託事業により実施。

■施工箇所: 桑飼上(小原)地区 総事業費: 1億1,569万円

令和6年度 測量設計、工事(山腹工)

令和7年度 工事(山腹工)

令和8年度 工事(山腹工、森林整備) ※事業完了予定



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

高潮対策事業費

3,400万円

高潮対策に特化したポンプの整備や道路嵩上げなどのハード整備により浸水被害を軽減するとともに、高潮発生時には通行規制を実施することで道路交通の安全を図る。

- [対象地域]
- ・浜地区 高潮対策ポンプ設置 1箇所
 - ・厳島通線 高潮対策ポンプ設置 1箇所
 - ・竜宮通線 道路嵩上工事 L=100m
 - ・浜地区他 道路冠水安全対策(交通誘導員配置)



＜地域医療の確保＞

医療機能最適化検討事業費

3,200万円

令和7年9月の検討会議で決定された公的4病院の再編・統合方針に基づき、病院本部や京都府・大学などの関係機関と協議を継続し、運営主体や開設場所などの基本事項に関する合意形成と、今後の整備・運営における役割分担の検討を進める。

1. 基本事項の合意形成に向けた協議・調整
2. 円滑な運営移行に向けた実務調整
3. 広報や説明会等による市民理解促進



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

〈みんなでつくる健康なまち〉

新 予防接種事業費(うち RSウイルス母子免疫ワクチン接種分) 1,217万円

新生児・乳児は免疫機能が未熟で重症化をきたす場合があるため、RSウイルス母子免疫ワクチンの定期接種化に伴い全額公費負担によりワクチンを妊婦に接種。 ⇒ 出生後の感染予防と発症・まん延防止を図る。

- 対象者:接種日において妊娠 28週0日から36週6日に至るまでの方
- 用いるワクチン:組換え RSウイルスワクチン (アブリスボ)
- 接種方法:妊娠ごとに 1回0.5mlを筋肉内に接種
- 定期接種の開始:令和 8年4月1日



新 がん患者アピアランスケア支援事業費 116万円

がん治療に伴う脱毛や乳房の切除といった外見(アピアランス)の変化による心理的及び経済的負担を軽減。
⇒療養生活の質の維持・向上と就労継続を含む円滑な社会参加を促進し、治療と仕事・生活の両立を支援

【対象者】がん治療を受けた、または現に受けている方

【助成内容】助成率:対象商品の購入費用の 2分の1

助成区分と上限額: (1)ウイッグ等 30,000円

(2)乳房補正具 ・人工乳房 30,000円
・ 補整下着等 10,000円

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新

公営住宅エアコン設置事業費

510万円

近年の気候変動に伴う熱中症等の深刻な健康被害リスクに対し、空調設備がない住戸にエアコン設置をすることで
住宅セーフティネット機能の強化を図る。

○市営住宅へのエアコン設置 を実施

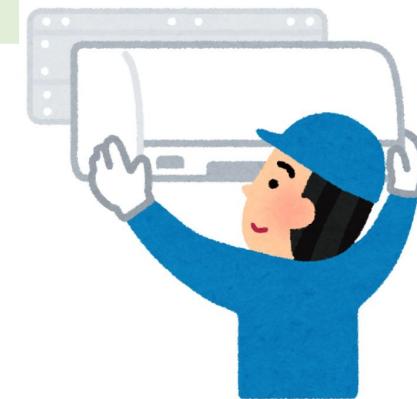
・**設置対象** : 今後、入居募集を行う空き住戸

：現在入居中でエアコンが設置されていない住戸のうち **入居者が希望**するもの

※ただし、建替え等により用途廃止を予定している住戸を除く

・**費用負担** : 市による設備設置に伴う利便性の向上分として、

住宅使用料に5%を加算



魅力あるまちづくり

＜海・港を活かした魅力あふれるまち＞

新

観光振興ビジョン策定事業費

700万円

本市が誇る歴史、文化、そして豊かな自然を最大限に活かし、「観光消費の拡大」を最大の目標として、観光施策の指針となる「**観光振興ビジョン**」を策定する。

■舞鶴市独自の戦略的な観光振興の方向性を示す**未来への羅針盤**

【概要】計画期間: 令和9年度～13年度(5年間)

内容: 観光コンテンツの開発、プロモーション、インバウンド誘客等の方向性を明記

1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新 観光消費拡大集客イベント補助金

1,000万円

集客効果が高いイベントの開催を支援し、市内における宿泊や飲食等の観光消費の増大を図ることで、本市経済の活性化および交流人口の拡大に努める。

【補助内容】市民及び市内事業者等が主催する集客規模1万人以上のイベントの開催を支援

【補助率】事業費の1/10以内(上限1,000万円)



拡 「赤れんが」と「海・港」観光周遊路整備事業費

5,374万円

主要な交通結節点である「東舞鶴駅周辺から赤れんがパーク等」への街路整備を実施し、観光客の通行の安全及び市内周遊の促進を図る。

■八雲北口線他道路整備工事
(八雲北口線～三笠通線～北吸桃山線)
【整備内容】ストリートプリント
誘導サイン設置



整備イメージ



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

＜地域産業が元気で、いきいきと働くまち＞

新 農業公園施設整備事業費

2,000万円

農業公園開設20年を契機に、農業とそれを取り巻く自然への親しみや学びを育む「さらなる体験価値」を提供するための施設整備を行う。

- 海側広場に大浦地域の豊かな緑と田畠、海、冠島が望めるビュースポットデッキとベンチを新設
- 交流いちご園(ガラス温室)にアクアポニックス(魚と共生する循環型農業設備)を導入



新 海業活性化に向けたファミリーフィッシング実証事業費

37万円

西大浦漁港に隣接する舞鶴親海公園について、誰もが快適に楽しめる「フィッシングの聖地」にリニューアルするための実証実験に取り組む。

ぎょっこん～海業親善大使～

⇒「京都府海業推進協議会」が実施主体となり、舞鶴親海公園における海業取組に係る活用推進計画の策定を目指す。

- ファミリーフィッシングのニーズ調査

※京都府海業推進協議会

…漁村の地域資源を活用し、観光や交流などを通じた賑わいの創出と地域の所得と雇用につなげる取組「海業」を推進するため、令和7年5月に京都府・沿海市町・京都府漁業協同組合で設立。



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新

ローカルベンチャー創生事業費

2,980万円

起業・創業機運の醸成を促進するとともに、地方での挑戦を一貫して支援する
⇒新たな産業の創出による地域経済の活性化を図る。

■スタートアップ支援のノウハウを持つ民間事業者等と連携し、起業・創業にむけた取組を実施。

- ・事業軌道化までの伴走支援
- ・事業者とのマッチング支援
- ・創業機運醸成イベント等の開催 など

■創業支援補助制度の創設

- ・成長産業分野や地域課題解決などに新規で取り組む事業者へ補助



新

未来へつなぐ基盤整備事業費

2,851万円

令和6年3月末をもって利用を停止した「東地区中心市街地複合施設(旧マイコム)」について、老朽化による周辺住民への安全上のリスクを解消するとともに「東地区まちなかエリア」の活性化に向けた基盤整備事業を実施する。

【内容】令和8年度 東地区中心市街地複合施設の除却設計、近隣家屋調査
令和9年度 除却工事(更地化)
令和10年度～ 跡地利活用事業化



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

＜生涯を通じて健幸で文化的なまち＞

拡 中央図書館整備事業費、図書館再編推進事業費

※一部、令和7年度補正予算で計上

9億3,598万円

西舞鶴東口への建設を進めている中央図書館の整備工事を実施。
また、同計画に基づく中央図書館、分館のサービスや機能について検討し、
基本方針の策定を行う。

【整備事業】中央図書館整備工事 33億円(債務負担行為額:令和8~10年度)

【図書館再編推進事業費】

・運営基盤構築支援業務委託	1,000万円
・図書資料等運搬業務委託等	150万円



(提供:遠藤克彦建築研究所、基本設計時点イメージ図)

拡 重要文化財赤れんが倉庫整備事業費

※令和7年度補正予算で計上

5億7,008万円

文部科学省所管の赤れんが倉庫3棟(6~8号棟)について、平成29年策定の「赤れんが周辺等まちづくり基本計画」に基づき、貴重な国指定重要文化財を将来に継承するため、文化庁国庫補助金を活用し、6号棟の保存修理工事(耐震補強含む)を実施する。

■整備スケジュール

令和5年度～6年度 実施設計

令和7年度 6号棟保存修理工事(仮設工事、解体調査工事)

令和7年度～9年度 6号棟保存修理工事(耐震補強工事、外壁修繕工事等)



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

拡 部活動地域展開推進事業費

2,867万円

少子化においても、子どもたちがやりたいスポーツや文化・芸術活動を主体的に選択できる環境を守っていくため、長らく学校の中で行われてきた部活動を地域の活動に変えていく「部活動の地域展開」を推進。

- 休日における地域クラブ活動「まいかつ」の開始(令和8年2学期～)
運営事務委託費 等
- 平日における部活動の地域展開の検討
舞鶴市部活動地域展開推進会議の開催 など



新 伝統的建造物群保存対策事業費

406万円

国の「重要伝統的建造物群保存地区」選定を視野に取り組みを進めてきた吉原地区において、保存活用団体の支援や普及啓発、歴史的建造物の修理・修景等を実施。

⇒ 歴史的町並みの継承と地域の活性化を図る。

【内容】

- 舞鶴市伝統的建造物群保存地区保存審議会の開催
- 特定物件表示プレートの作成
- 伝統的建造物群保存地区解説板の設置 など



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新

次世代による平和交流事業費

1,134万円

シベリア抑留や引き揚げの新たな史実を学び、体験し、自らの言葉で平和の尊さを発信する国際的な視野を持った人材の育成を目指す。

【内容】

「学生語り部」によるウズベキスタン共和国・キルギス共和国両国への訪問 を実施。

⇒「次世代による継承」をテーマとした交流に取り組む

■実施時期:令和 8年8月頃

■派遣人数:学生語り部 8名程度を選考



拡

体育施設整備事業費、施設整備事業費(体育館)

3億4,370万円

老朽化したスポーツ施設の改修や高機能化により、安全・安心で快適なスポーツ実施環境を確保する。

⇒生涯スポーツの推進やスポーツイベントの開催・誘致等による地域活性化など、スポーツを活かした元気なまちづくりを推進する。

■文化公園プール改修工事

■舞鶴ミライスタジアム改修工事

■文化公園多目的施設床張替工事 など



市政運営の基本姿勢

＜市民と共に進めるまちづくり＞

拡 次期総合計画策定経費

1,000万円

舞鶴市が2040年に目指す姿や、2040年を目指して中長期的に集中して取り組む方針等
⇒「次期総合計画」を策定する。

- ビジョンピクチャーによる見やすい冊子へ
- 職員ワークショップ等の開催
- 「#みんなでつくる舞鶴 2040」の写真募集を使ったアート制作 など



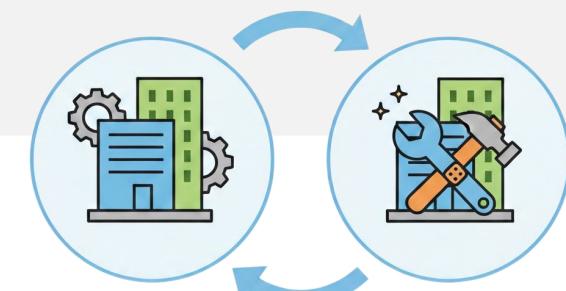
＜持続可能なまちづくり＞

新 公共施設包括管理事業費

3億9,202万円

複数施設の業務委託や小規模修繕・工事を一括して包括管理事業者に委託
⇒市民がより安全・安心に公共施設を利用できる環境を整える
⇒持続可能で良質な公共施設を次世代へ継承

- 対象施設数：111施設（学校・社会福祉施設等）
- 業務内容：48業務（消防設備点検、空調点検ほか）+小規模修繕等
- 契約期間：5年（令和8～12年度）



新 土木インフラDX推進経費

3,180万円

技術職不足や老朽化等の課題を、DXと包括的民間委託で解決を目指すため、**データに基づく予測と官民連携**により、効率的かつ高度な**「データ駆動型維持管理」**を実現する。

- 土木インフラ包括的民間委託導入可能性調査
 - ・資産・業務の状況把握
 - ・データ駆動型維持管理手法の導入検討、事業スキーム(案)作成 など

拡 DX推進事業費 (うちLINEサービス導入事業分)

1,382万円

デジタル技術の力で住民サービスの質を向上させ、より多くの市民が「便利になった」と実感できるよう、**行政サービスの向上と業務の効率化**を図る。

- 市公式LINE機能拡充
 - 絞り込み配信機能、チャットボット、申請・予約機能およびデジタルポスト機能を構築

⇒『双向型のデジタル窓口』へと発展



1 令和8年度当初予算案 令和7年度3月補正予算案について

新 笑顔になれる窓口改革推進事業費

3,865万円

来庁予約から支払いまでの手続きを迅速化し、**市民が「待たない・迷わない」窓口が実感できる環境を整備**

→**市民サービスの向上** と職員にとっても **働きやすい業務・職場改善** を図る。

- 窓口誘導・予約システム導入(市民課、福祉部、西支所)
- ポスレジ・自動釣銭機導入(市民課・収納推進課・会計課、西支所)
※令和8年2月より西支所に窓口誘導・予約システム先行導入済

